

北海道の印刷

8

第819号

2024年8月10日発行

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO



北海道の難読地名

弟子屈

難読レベル

★★★★☆

噴煙を上げる硫黄山（川上郡弟子屈町川湯）

CONTENTS

3~4 令和6年度上期北海道地区印刷協議会開催される

5 HOPE2024 開催のご案内

6 HOPE2024 基調講演のご案内

7 HOPE2024 セミナーのご案内(9月4日)

8 HOPE2024 テクニカルセミナーのご案内

9 HOPE2024 セミナーのご案内(9月5日)

10 HOPE2024 会場案内図

11~12 HOPE2024 出展機器等のご案内

13 令和6年度全国青年印刷人協議会北海道ブロック協議会・第30回北海道青年印刷人フォーラムのご案内

14~15 工場見学会バスツアー開催される

15 北海道印刷関連業協議会令和6年度総会開催される

16~20 紙上暑中見舞名刺交歓

北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル

TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。

令和6年度上期北海道地区印刷協議会総括会議

令和6年度上期北海道地区印刷協議会が、6月14日午後2時から、札幌市中央区の札幌パークホテルで、全印工連から橋本副会長、高橋専務理事と組合員ならびに賛助会員約40人が出席して、全体会議・委員会・総括会議・情報交流会を行い、全印工連事業についての理解深め、組合加入メリットを追究した。

総括会議における各委員会発表・理事長総括の概要を紹介する。

(前号よりつづく)

組織活性化委員会 植平有治委員長



委員会の数値目標設定について、生命共済制度の全国目標である組合員数に対する加入率32%の達成という命題がある。現在のところ北海道の場合は83社中15社が加入しており18%と非常に低い加入率になっている。これを何とか32%にということであるが、厳しいのが現実である。ただし目標というのはあくまでも目標で少しでもそれに向けて努力することが大事である。

組合員数の純増と増減ゼロの割合を増やし減少率をゼロ%に近づけるといことは、昨年85社で今年は2社減の83社のスタートである。これについては毎年同じ議論になるが、組合事業の理解に努めるようにする。各支部で共済であれば担当保険会社と一緒に説明するとか、全印工連・北印工組の活動の勉強会を開いて周知していくことが第一である。

加入促進のパンフレットが古いので、最新の加入促進のパンフレットを作ってほしいという意見があった。予算が無くてできないのであれば、ホームページに載せていただければそこからダウンロードしてピーアールするとのことであった。

共済制度の推進も組合員数の純増も一緒に活動していけないと達成は難しいが、やる以上は目標を持って行わなければならない。

組合員台帳調査の提出率100%を目指す。一昨年、北海道は97.8%で、その前の調査も97.8%とかなり100%に近い推移をしている。今年度は100%を間違いなく行うということである。

事業承継センターの問い合わせ件数が38件を、周知して活用いただけるように運動をしていく。各支部で組合員に周知を図っていく。事業承継センターがあることも知らない組合員が結構いるようである。周知を図り利用促進できるように努めていく。

経営革新マーケティング委員会 大和繁樹委員長



「価格競争から価値協創へ」を踏まえたうえでの価値創出支援事業を推進していく。

北海道の中で業態変革をした、事業領域を変更した会社の事例を収集していく方向で進めていく。各委員が全道の状況を集めて、秋ごろに委員会を開催して報告し合う予定である。

共創ネットワーク通信というメールマガジンが全印工連から発信されている。各社のプレゼン資料を出すことができるので活用していただきたい。

教育研修委員会 矢吹英俊委員長代理



印刷営業講座・プリプレスDTP技能検定の周知を図っていく。印刷営業講座は前期からオンラインで出来るようになった。今まで北海道は受講者が少なく開催出来なかったが、オンラインになり、前期、北海道から1名が参加し合格している。今期もオンラインでの募集があるので参加をお願いしたい。

教育動画サイト印カレは、無料で見られる。貴重な動画が多数掲載されているので自身や社員の教育にも使える。

印カレラーニングは有料になるが、デジタル等のいろいろな勉強ができるので利用いただきたい。

北海道独自の企画で、7月19日に工場見学会バスツアーを企画している。現在申込みが29人で、定員45人で募集を行っているので既に半分以上が埋まっ

ている状況である。早めに申し込みをお願いしたい。

サステナビリティ・CSR委員会 岡部信吾委員長



全印工連の考えるCSRは、ただの社会貢献に止まらないで、企業が継続するために必要な要素を全て包含している。しかしながら、その重要性や有用性が十分理解されていないので、CSR自体からの周知・啓発を行っていく必要がある。

CSRワンスターの取得目標が北海道は2社である。現在、北海道では5社が認定を受けている。この5社は札幌支部であるので、CSRの重要性等のPR動画などを使いピーアールし理解をいただき各支部の企業にも取得する周知をしていく。

数値目標は、GP工場認定1社、環境推進工場認定1社となっているので周知をしていく。

環境と人的資本経営をCSRの一環として行っていく。障害者雇用の体制づくりのなかで、障害者ではないが何らかのハンデを持つ人を雇用する体制づくりを行っていく必要がある。

MUDコンペの応募数に地域格差があり、北海道も少ない。学生部門の応募は多いが、企業の応募が少ない。今年は9月2日～12月6日が募集期間となっているので応募いただけるよう周知を図っていく。

青年部委員会 下國延彦委員長

全青協の活動内容の説明を行い、今期の事業テーマの発表と1年目の学び、2年目の実践の流れの説明を行った。

8月31日に札幌で開催するブロック協議会への参加のお願いをした。

参加委員各社の状況、今後の業態変革の方向について意見交換を行った。



理事長総括 岸昌洋理事長

組合は結構ボリュームがあり多岐にわたることを行っている。それぞれの皆さんがその中からチョイスしていただいて持ち帰っていただきたい。享受しなければただ話を聞いているだけということになる。よく組合は何をやっているのかという声を聞かすが、私が各支部を回って丁寧な説明をしていかなければならないということに尽きるが、今日は地区協であるがこういう機会を是非使っていただいて、その中からそれぞれピックアップしていただければと思う。今日の地区協の前の時間で理事会を開催した。その席で知財の話がでた。官公需で、どこの自治体かは言わないが、仕様書にIllustratorのデータを添付し、対価は無償というようなものがある。これは知的財産権を完全に侵害している。法律・法令違反である。未だにそんなこと行っているのかという声があるが、未だに行われているのが現状である。全国の理事会でもどこの県とはいわないが、そのような話があった。基本的に官公庁がそういうことを行っていると民間はそれに追随する。官民も民間もそういうことになる。これは長い間、全印政連で働きかけを行い、総務省から全国の自治体に対して正式な文書が出ている。どういう文書かという、それは法例違反ということを書いている。

グリーン購入法の改定がある。これも仕様書上の話になるが、作ってもいない=売ってもいない、古紙100%の紙を使うこと。それはどこから調達すればいいのかとなる。大手はそれをたくさん在庫して抱えているので応札できるが、我々にはできない。これも全印政連が働きかけを行い改定となった。

特定技能に印刷業は入っていなかったが、これも全印政連の働きかけにより入った。人口統計からの予測でも、働き手・ブルーカラーがいなくなっていく、その仕事はどう人手を確保するかは、当然諸外国の力を借りなければできない。これは印刷業だけではない。特定技能のなかに印刷業が入ることができた。全印政連が議員に働きかけを行い実現している。

ロビー活動を行ううえで分母が必要であるので、全印政連に加入してほしい。

いろいろ活動しているが、オール北海道で印刷産業を活気づけていきたい。



HOPE2024のご案内

出展39社69小間・セミナー7セッション

9月4日(水)・5日(木)／アクセスサッポロで開催

HOPE実行委員会(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)は、HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2024を開催する。

3年間にわたるコロナ禍による社会・経済活動の停滞は漸く薄れつつあり、明るい兆しが見えてきているが、コロナ禍は中小印刷業に限らず、世の中の様相を大きく変えてしまったことも事実で、印刷産業もその影響により、取り巻く環境が様変わりし、急進するDXや生成AI等への技術対応・働き方改革が急務となり、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、過去の延長線から脱却した新しい印刷産業へのリ・デザインが求められている。

そのためには、ハードとソフトの両方に着目をして、新しい目線で印刷産業を捉え、印刷産業が発展を遂げられるようにしていかなければならない。

さらにコロナ禍を転機に、DXの進展により社会における情報の多様化が加速し、文化と情報コミュニケーションの担い手である印刷産業の果たす役割と責任は一層重要になり、社会や人々から求められる期待も日増しに大きくなっている。

「HOPE2024」は、この期待に応えるため、情報発信と学びに主眼を置き、印刷産業が発展を遂げられる産業展として、2016年からこれまで7回開催し、今年が8回目となる。

〔主催〕

HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合
北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合
北海道製本工業組合
北海道フォーム印刷工業会
北海道紙器段ボール箱工業組合

〔後援〕

経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市
北海道中小企業団体中央会、札幌商工会議所
北海道中小企業家同友会
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

〔協賛〕

(株)印刷出版研究所
ニュープリンティング(株)

〔会期〕

令和6年9月4日(水)、5日(木)
10:00~17:00(5日は16:00終了)

HOPE 2024
HOKKAIDO PRINT EXPO
チャレンジ&チャンス テーマ
～『印刷“創注”+“造注”』～

日時
令和6年
9/4(水)・5(木)
10:00~17:00(5日は16:00終了)

会場
アクセスサッポロ
札幌市白石区流通センター4丁目3番55号
<https://www.axes.or.jp/>
事務局電話:011-861-3210(9月2日~5日)

詳しくはホームページをご覧ください。
<https://www.print.or.jp/event/hope2024.html>

北海道印刷工業組合 検索

主催:HOPE実行委員会
北海道印刷工業組合
北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合
北海道製本工業組合・北海道フォーム印刷工業会
北海道紙器段ボール箱工業組合
後援:経済産業省北海道経済産業局・北海道・札幌市
北海道中小企業団体中央会・札幌商工会議所
北海道中小企業家同友会
一般社団法人日本グラフィックサービス工業会
協賛:株式会社印刷出版研究所
ニュープリンティング株式会社

〔会場〕

アクセスサッポロ(札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)
展示会:Dホール
セミナー:小展示場・レセプションホール

〔交通機関〕

公共交通機関利用の場合は、地下鉄東西線「大谷地駅」またはJR函館本線「厚別駅」が最寄り駅になる。車で来場の場合は、無料駐車場が利用できる。

〔展示会出展社〕

39社、69小間

〔展示会出展機器〕

印刷機械、プリプレス機器、製本機器、情報機器、加工機械等総合印刷機器、各種ソフトウェア、印刷製品等

〔セミナー〕

基調講演・テクニカルセミナー・
出展社企画セミナー(5セッション)
合計7セッション

業界の展望と全印工連の取り組み

HOPE2024 基調講演のご案内

今年の基調講演は、本年5月、全日本印刷工業組合連合会会長に就任した、瀬田章弘氏を講師に招き、「業界の展望と全印工連の取り組み」をテーマに開催します。

コロナ禍が収束した印刷業界ですが、原材料費、エネルギー費の高騰、労務費の上昇、そしてデジタル化の影響が急速に進んでいます。これまでも縮小傾向であった印刷市場がさらに厳しい局面を迎えています。

そのような印刷業界に明日はあるのか。そして全印工連では組合員各社のためにどのような対策に取り組むのか。

これからの展望とともに皆さんと一緒に未来を考えたいと思います。

日 時	令和6年9月4日(木) 10:30~12:00		
会 場	アクセスサップ口 1F 小展示場		
テ ー マ	業界の展望と全印工連の取り組み		
講 師	全日本印刷工業組合連合会会長 瀬田章弘 氏		
受 講 料	無 料	定 員	50人
申込期日	令和6年8月28日(金) [ただし、定員になり次第締め切ります]		
受講申込	次のいずれかによりお申し込みください ①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む https://www.print.or.jp/form/hope2024form.html ②スマートフォンから申し込む		 ※コチラから➡

★セミナー受講は、完全予約制です。

講 師 紹 介

瀬田章弘 氏 ————— 弘和印刷株式会社 代表取締役

- 1966 東京生まれ
- 1989 中央大学商学部会計学科卒
- 1989 現ハイデルベルグジャパン入社
- 1993 家業である弘和印刷(株)入社
- 1999 クリエイティブプロダクション(株)アイズを設立
- 2004 弘和印刷(株)代表取締役に就任
- 2006~ 全青協副議長
- 2012~ 全印工連常務理事経営革新マーケティング委員長/全印工連産業戦略デザイン室副委員長
- 2016~ 全印工連参与、産業戦略デザイン室委員/東京都印刷工業組合総代・理事・足立支部長
- 2020~ 全日本印刷工業組合連合会副会長、東京都印刷工業組合副理事長
- 2024~ 全日本印刷工業組合連合会会長、東京都印刷工業組合理事長



北海道印刷工業組合

メールマガジン配信登録受付中

メールマガジンの配信希望は、北海道印刷工業組合の HP から申込受付を行っています。

[URL]

<https://www.print.or.jp>

セミナー／第1日—— 9月4日水

[会場] A：小展示場（1階） B：レセプションホール（2階）

時 間 会場／セミナー番号	主催会社	受講料 定 員	テーマ	講 師
10:30～12:00 A／基調講演	HOPE実行委員会	無料 50人	業界の展望と全印工連の取り組み	全日本印刷工業組合連合会 会長 瀬田章弘 氏
<p>コロナ禍が収束した印刷業界ですが、原材料費、エネルギー費の高騰、労務費の上昇、そしてデジタル化の影響が急速に進んでいます。これまでも縮小傾向であった印刷市場がさらに厳しい局面を迎えています。</p> <p>その様な印刷業界に明日はあるのか。そして全印工連では組合員各社のためにどのような対策を組み合わせるのか。これからの展望とともに皆さんと一緒に未来を考えたいと思います。</p>				
12:30～14:45 B／①	富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)	無料 40人	「戦略的縮小という成長モデル」の実現に向けて	株式会社フロッツ 代表取締役 阿部和人 氏
<p>印刷会社を取り巻く環境は様々な外圧を受け、従来通りの印刷需要は期待できません。</p> <p>フロッツ様は、大きな印刷工場（人員と設備）を持っているという前提条件の下、中期戦略の策定が必要とし、本業を維持縮小しながら新たな領域へ移行という「戦略的縮小という成長モデル」を方針に掲げられています。</p> <p>この経営方針を実現する要素として「人の力」を重要としています。</p> <p>阿部社長は、社員みんなでアイデアを出し合い、チャレンジする事が将来を切り開くとの考えの下、人材育成に注力しています。</p> <p>経営戦略に基づく組織づくり、人材育成についての取り組みを語っていただきます。</p>				
15:00～16:00 A／②	シンクイノベーション(株)	無料 50人	日本トップクラスのグッズ制作会社 社長が語るビジネス成功の秘訣 「グッズビジネスセミナー/ 3Dフィギュアビジネス公開」	シンクイノベーション株式会社 代表取締役社長 三輪直之 氏
<p>グッズビジネスにおいて成長の鍵となったポイントを公開します。</p> <p>2014年にシンクイノベーション設立し、仕入れ通信販売から始まった事業は、印刷機を導入した受注生産にシフトしています。</p> <p>その後、BtoB卸事業、ライセンス事業と事業を拡大しています。</p> <p>印刷機械設備57台、従業員数100名、売上20億円を超える企業に成長しています。</p>				

超実践！ 現場で使える生成AI最新テクニック

HOPE2024 テクニカルセミナーのご案内

今年も、一昨年来、好評を博しました、スタジオねこやなぎ代表 大須賀 淳氏を講師に招き、話題の生成AIにスポットを当て開催します。

昨今のクリエイティブ業界で最大の話題となっている「生成AI」。

大量の情報が飛び交う一方、派手なトピックに隠れがちでありながら「地味だけど現場で確実に使える！」さまざまなツールや技術が日進月歩で進化しています。

セミナーでは、PhotoshopやIllustratorといったお馴染みのソフトに搭載された最新機能を中心に、業務の効率化から創造性のサポートまであらゆる点で役に立つ「生成AIの今」を、実践を交えてご紹介します。

日 時	令和6年9月5日(木) 10:30~12:00		
会 場	アクセスサッポロ 1F 小展示場		
テ ー マ	超実践！ 現場で使える生成AI最新テクニック		
講 師	スタジオねこやなぎ代表 大須賀 淳氏		
受講料	無 料	定 員	50人
申込期日	令和6年8月28日(金) [ただし、定員になり次第締め切ります]		
受講申込	次のいずれかによりお申し込みください ①北海道印刷工業組合ホームページから申し込む https://www.print.or.jp/form/hope2024form.html ②スマートフォンから申し込む		※コチラから➡ 

★セミナー受講は、完全予約制です。

講 師 紹 介

大須賀 淳氏 スタジオねこやなぎ代表

1975年生。福島県出身。映像作家、音楽家。スタジオねこやなぎ代表。企業ビデオ等様々な映像・音楽コンテンツを制作すると同時に、書籍や雑誌での執筆、大学やeラーニング等での講師、製品デモなども数多く務める。2014年、日本初のシンセサイザードキュメント映画「ナニワのシンセ界」を監督。近著は「ネット時代の動画活用講座」(玄光社)ほか。



北海道印刷工業組合

メールマガジン配信登録受付中

メールマガジンの配信希望は、北海道印刷工業組合の HP から申込受付を行っています。

[URL]

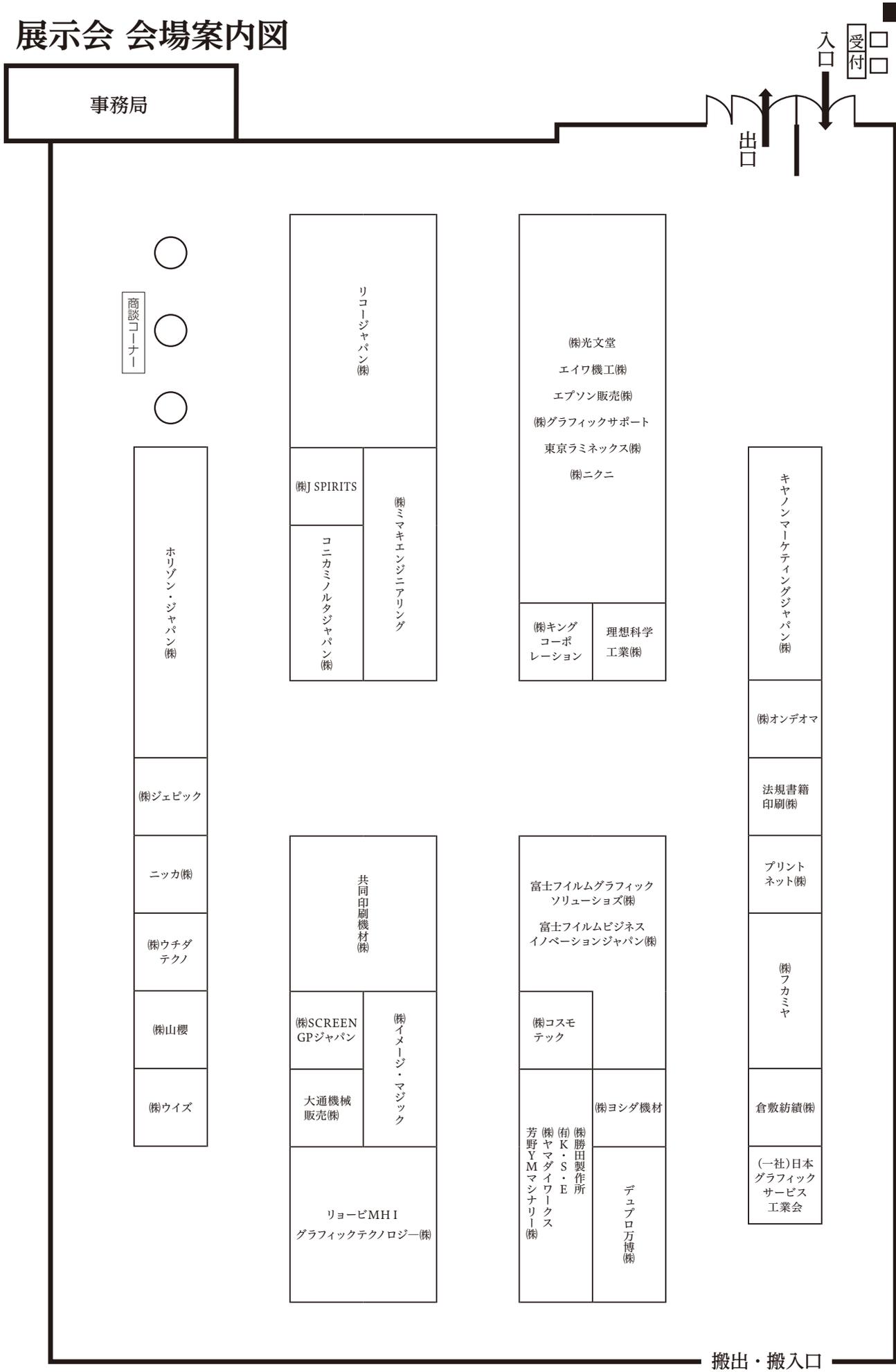
<https://www.print.or.jp>

セミナー／第2日—— 9月5日(木)

[会場] A：小展示場(1階) B：レセプションホール(2階)

時 間 会場／セミナー番号	主催会社	受講料 定 員	テーマ	講 師
10:30~12:00 A/ テクニカルセミナー	HOPE実行委員会	無料 50人	超実践! 現場で使える生成AI 最新テクニック	スタジオねこやなぎ 代表 大須賀 淳氏
<p>昨今のクリエイティブ業界で最大の話題となっている「生成AI」。 大量の情報が飛び交う一方、派手なトピックに隠れがちでありながら「地味だけど現場で確実に使える!」さまざまなツールや技術が日進月歩で進化しています。 セミナーでは、PhotoshopやIllustratorといったお馴染みのソフトに搭載された最新機能を中心に、業務の効率化から創造性のサポートまであらゆる点で役に立つ「生成AIの今」を、実践を交えてご紹介します。</p>				
12:30~13:30 B/③	リコージャパン(株)	無料 40人	企業の成長は「社員エンゲージメント+レジリエンス」で決まる! ~社員が自発的に動き活躍する組織づくり~	Sorriso 代表 戸谷有里子氏
<p>経営環境の変化が進む今、企業においてはトップのリーダーシップ力だけでなく、新しい発想、本質を掘下げる思考力、自発的な行動をとる人材の力が強く求められます。 その鍵となるのが組織・仕事に貢献しよう、主体的に関わろうとする「エンゲージメント」、困難を乗り越え回復する力「レジリエンス」の向上です。 人材不足の時代に貴重な人材の力を引き出し、自発的に動き活躍する組織づくりのポイントをお伝えいたします。</p>				
13:45~14:45 A/④	ハイデル・フォーラム21 北海道地区会	無料 50人	「印刷後加工が抱える課題に挑戦!」 ~サステナブルな事業の実現~	ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 エクイップメント ソリューションズ本部 足立正樹氏
<p>人口減少・少子化・高齢化社会といった慢性的な課題を抱えています。 印刷産業においても同様で、労働力の減少にともない特に現場の高齢化、働き盛りの年代の確保が難しいなどの問題に直面しています。 しかし、企業が存続するためには、将来を見据えた目標を掲げていくことは重要で、それを実現するためにも自社の改革・改善の方向を探ることが必要になります。 製本の現場では何が起きていて、その課題や問題を解決するための活用事例紹介や最新の製品情報をご紹介します。</p>				
15:00~16:00 B/⑤	ホリゾン・ジャパン(株)	無料 40人	「現場を見える化すると会社はこんなに変わる~ワークフローシステムの上手な活用で仕事の「見えない」をなくそう~」	ホリゾン・ジャパン株式会社 APAC マーケティング部 セールスサポート課 セクションリーダー 松本俊介氏
<p>昨今、スマートファクトリーや「見える化」という言葉をよく聞きます。 そもそも見える化って何のために取り組むの? 見える化した先には何があるの? ワークフローシステムを入れると何がわかるの? そうした疑問やお客様それぞれの課題を、ホリゾンの後加工用ワークフローシステム「iCE LiNK」の導入事例を通じて解決します。 まずは製本工程から「見える化」を始めてみませんか?</p>				

展示会 会場案内図



HOPE2024 出展機器等のご案内

(株)イメージ・マジック
製品展示・実演

(株)ウイズ
アプリ制作ソフト CARM2

(株)ウチダテクノ
AeroCut X
テービットWX II-Pen
テービットWX II-P
カウンtronA150R

エイワ機工(株)
加湿器クリーンウェッター AW-20B型

エプソン販売(株)
インクジェット大判プリンター SL-T7750D
UVインクプリンター SC-V1050

(株)オンデオマ
クラウド型印刷用データ生成システム「JOIN PIC -VARIABLE-」
クラウド型印刷物受発注システム「JOIN ASP名刺」
ポスト投函対応の「クラフト名刺ケース(発送用名刺ケース)」

(株)勝田製作所
断裁機 SH330HOPJMC-7s

(有)K・S・E
製本機サポート

キヤノンマーケティングジャパン(株)
imagePRESS V1000 ME JP(本館)
imagePRESS V1000 FS JP(別館)
キヤノン中綴じフィニッシャー・AF1(YN)
IPR SVR D3000
キヤノン多段デッキ・E1
センシングユニット・B1
除電ユニット・A1
Graphtec CE700-ASF

共同印刷機材(株)
イトーテック 断裁機 SC3-82
トヨテック プレバネオ手動無線綴機
トヨテック ゴールドプレス 5型卓上型箔押し機
トヨテック ケースマテック H32プロ手動ハードカバー表紙製作機
トヨテック フォトマウント手動レイフラット製本機

(株)キングコーポレーション
imagePRESS V900

倉敷紡績(株)
オフセット印刷向け調色支援システム AUCOLOR-OF10
グラビア印刷向け調色支援システム AUCOLOR-GR10

(株)グラフィックサポート
ApeosPortPrint C5570PIpro
Card Impact Cubu
prusfolder

(株)光文堂
KBD ProVision 340S
KBD AUTO CTM ワイド版
KBD Vカラー
KBD インキディスペンサー
KBDスピンミキサー

(株)コスモテック
ハイプレッシャー加湿器 いつも
ハイプレッシャー加湿器 UruOs50
ハイプレッシャー加湿器 PC-500D

コニカミノルタジャパン(株)
デモ用ディスプレイ
製品サンプル展示

(株)J SPIRITS
PrintSapiens

(株)ジェピック
中古機械買取案内

(株)SCREEN GPジャパン
EQUIOS Ver.10/EQUIOS Online Ver.8
PDFFormstudio Ver.2.3
Truepress JET 560HDX(サンプル展示)
Truepress JET S320(サンプル展示)
Truepress JET PAC 520(サンプル展示)
Truepress JET L350 SAIシリーズ(サンプル展示)



昨年のHOPE2023の会場模様

大通機械販売(株)

中古機買取案内パネル展示
プリンター
プレス機

デュプロ万博(株)

DMコレクター EP-230S II
封入封緘機 DS-77iQ
インクジェット複合機 LM-c6000
エアジョガー NJ-700H
紙折機 DF-1300

東京ラミネックス(株)

ラミネートマシン ZD-400
コンプレッサー

(株)ニクニ

湿し水濾過装置エバークリーン ECQ503

ニッカ(株)

小型湿し水冷却装置
ローラー洗浄装置

(一社)日本グラフィックサービス工業会

JAGRAコンパクトDX紹介

(株)フカミヤ

富士フィルムApeos ProC650
富士フィルムGPControllerD01+附属ディスプレイ
カール事務機プロスカット

富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)

FormMagic
XMF PressRendy
キュリア

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)

Revoria SC285S
エアークサクシオン給紙トレイ C1-DSXL
インターフェイスデカーラー
スタティックエリミネーター
スマートモニタリングゲート
中とじフィニッシャーD6
プリントサーバー

プリントネット(株)

商品紹介

法規書籍印刷(株)

InDesignルビ付けエクステンション「るびこ」
PDF簡易検版「Flyp」
誌面制作に関連する開発事例紹介

ホリゾン・ジャパン(株)

無線綴じ機 iCE BINDER BQ-500
油圧断裁機 APC-610
筋入れ機 CRS-36

(株)ミマキエンジニアリング

加圧調整機能付き手動プレス機ヘラクレス
FacTrans for Fullbody3Dスキャナー360°カメラ

(株)山櫻

封筒対応高速インクジェットプリンター YJ-10050
箔押し機 HAK10
コンパクトマルチプリンター YL-650Y

(株)ヤマダイワークス

商品紹介

(株)ヨシダ機材

中古機械買取案内

芳野YMマシナリー(株)

商品紹介

リコージャパン(株)

RICHO ProC5300+封筒フィーダー
RICHO ProC7500+WEBTECH検査装置
RICOH AutoColorAdjuster
オンデマンド箔押し機 DC-2A
カッティングプロッター FCX4000-50ES
紙折機 PCM-15N
プロスフォルダー PFS-150
ボトルプリンター

理想科学工業(株)

ORPHIS GL9730
RISOGRAPH SF939

リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)

菊四裁寸延びオフセット印刷機520HX-1

令和6年度全国青年印刷人協議会北海道ブロック協議会 第30回北海道青年印刷人フォーラム 開催のご案内

北海道印刷工業組合青年部委員会は、令和6年度全国青年印刷人協議会北海道ブロック協議会ならびに第30回北海道青年印刷人フォーラムを同時開催する。

ブロック協議会とは、全国青年印刷人協議会のメンバーで事業内容を議論し、全国47都道府県の議員の皆さんに伝える目的で、全国7ブロックで協議会を開催する。

今期のセミナーテーマは「地域変態計画～アトツギベンチャーが未来を変える～」となっている。

とにかく楽しみながらセミナー・ワークショップを予定している。



昨年の協議会の模様

記

1. 開催日時 令和6年8月31日(土) 協議会 13:00~17:00 / 懇親会 18:00~20:00
2. 開催場所 かでる2.7 8F 810 B会議室(札幌市中央区北2条西7丁目)
3. プログラム
挨拶 全青協議長 西岡天芳 氏
セミナー 全青協指名副議長 村井雄大 氏
全青協指名副議長 田中英城 氏
ワークショップ 全青協副議長 下國延彦
4. 会費 協議会:5,000円(税込) / 懇親会:6,000円(税込)

※詳細・参加申込は、下記ホームページを参照ください。

<https://www.print.or.jp/event/forumseinen30th.html>

工業見学会バスツアー開催される

北陽BF・アイワード石狩工場・山藤三陽印刷を43人が訪問

工場見学会バスツアーが、7月19日、25社43人が参加して開催された。

同ツアーは、株式会社アイワード（奥山敏康社長）・山藤三陽印刷株式会社（松岡孝幸社長）、北陽ビジネスフォーム株式会社（岡部信吾社長）の組合員企業3社の協力を得て実施し、各社の稼働中の工場を訪問し、製造ラインを見学するとともに設備等の説明を受けた。

北陽ビジネスフォーム株式会社

最初の見学先の北陽ビジネスフォーム(株)では、バスのなかで岡部社長から会社概要の説明を受けた後、3グループに分かれて見学を行った。

同社はフォーム印刷を主力としており、フォーム輪転機4台、タックシール機等を設備しているほか、情報産業にも進出しており、ダイレクトメールを発行・代行する「インサーシステム」と「高速漢字プリンター」を設備し、宛名をはじめとした各種データ出力、封入・封緘を自動で行い、検査装置でエラーを監視し、発送まで一貫で行っている。



株式会社アイワード石狩工場

2番目の見学先の(株)アイワード石狩工場では、2グループに分かれて見学を行った。

同社石狩工場は、スマートファクトリー工場としてインフラ整備が行われており、プリプレスから印刷、製本のまで自動化ワークフローを構築し、同時に生産情報・実績管理等もリアルタイムで取得が可能となっている。

設備はAI搭載の8色印刷機やオフセット輪転機その他、丁合ユニット30鞍を揃え32頁折で一度に960頁の本を製本できる製本システム等を設備している。

見学会終了後、同社会議室で、奥山社長から同社の歴史や技術の取り組みについての説明を受ける場が設けられた。



山藤三陽印刷株式会社

3番目の見学先の山藤三陽印刷(株)では、多数ある同社の設備のなかから、最新のB1判8色両面オフセット印刷機とオートトリム、エアークナイフ、スイベルバッグゲージ、コンピュカット、コンピュカットコントロール、スタッフリフト、自動ジョガー、トランソマット等をオプション装備した最新の働く人に優しい断裁機の実演と説明が行われた。



北海道印刷関連業協議会令和6年度総会開催される

北海道印刷関連業協議会は、令和6年度総会を7月1日午後5時から札幌市中央区の札幌パークホテルで開催し、令和5年度事業報告・同収支決算を承認し、令和6年度事業計画・同収支予算を決定するとともに任期満了による役員の変更を行った。

新役員は次のとおり。

会 長	北海道印刷工業組合理事長	岸 昌 洋
副会長	一般社団法人日本グラフィックサービス工業会北海道支部長	渡 辺 辰 美
副会長	北海道洋紙同業会会長	森 田 伸 介
副会長	北海道製本工業組合理事長	石 田 雅 巳
理 事	北海道洋紙代理店会会長	厨 川 秀 樹
理 事	北海道印刷インキ同業会代表幹事	森 田 稔
理 事	北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合理事長	酒 井 紀 典
理 事	北海道フォーム印刷工業会会長	小 田 島 秀 明
理 事	北海道シール印刷協同組合理事長	渡 辺 俊 二
理 事	北海道紙器段ボール箱工業組合理事長	森 川 唯 志
理 事	北海道スクリーン・デジタル印刷協同組合理事長	石 田 勝 年
理 事	富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社北日本支社長兼北海道支店長	畑 貴 史
理 事	株式会社SCREEN GPジャパン北海道営業所長	山 口 典 彦
理 事	コニカミノルタジャパン株式会社プロフェッショナルプリント事業部北海道グループリーダー	木 村 智 弘
理 事	エム・ビー・エス株式会社札幌営業所長	山 賀 義 徳
監 事	北海道印刷工業組合副理事長	大 和 繁 樹
監 事	北海道印刷工業組合副理事長	岡 部 信 吾



HOPE 2024

HOKKAIDO PRINT EXPO

チャレンジ&チャンス ～『印刷“創注”+“造注”』～

テーマ

日時

令和6年

9/4水・5木

10:00～17:00 (5日は16:00終了)

会場

アクセスサッポロ

札幌市白石区流通センター4丁目3番55号

<https://www.axes.or.jp/>

事務局電話：011-861-3210 (9月2日～5日)

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.print.or.jp/event/hope2024.html>

北海道印刷工業組合

検索



主催：HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合

北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合

北海道製本工業組合・北海道フォーム印刷工業会

北海道紙器段ボール箱工業組合

後援：経済産業省北海道経済産業局・北海道・札幌市

北海道中小企業団体中央会・札幌商工会議所

北海道中小企業家同友会

一般社団法人日本グラフィックサービス工業会

協賛：株式会社印刷出版研究所

ニュープリンティング株式会社

CHALLENGE

展示会



セミナー

7セッション



CHANGE

表紙の解説

弟子屈(てしかが)―川上郡弟子屈町

由来は、アイヌ語のテシカカ「梁・上、岸・上、岸」の意。「テシ」は元来は網み連ねたもの、ふつうは魚を捕るための築であるが、地名に残っている「テシ」の多くは、岩磐が川を横断して築のような姿をしている所のこと。弟子屈の場合も岩磐がここで釧路川を横切っているのもそのことであると思われる。「カ」は軽い意味で添えられることがあって、この場合はそういった岩磐の所を意味するようになっていて、その岸というために、もう一つ「カ」をつけたと考えられる。

参考資料：北海道「アイヌ語地名リスト」 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/new_timeilist.html

難読レベル

- ★☆☆☆☆…… 道外の方でも読める
- ★★★★☆…… 道民のほとんどが読める
- ★★★★☆…… 道民の半分くらいが読める
- ★★★★☆…… 道民でもほとんど読めない
- ★★★★★…… 地域住民以外は読めない

※難読レベルは北海道印刷工業組合独自の基準です。